

YELL

エール

第8号

那須教育事務所ふれあい学習課
〒321-0056 栃木県大田原市中央 1-9-9
Tel:0287(23)2177 FAX:0287(23)2193
Mail:nasu-kyouiku@pref.tochigi.lg.jp

Vol. 8 平成23年 2月

公民館ってどんなところ？

立春を過ぎて少し暖かくなってきたかなと思うと、大雪が降ったりと、まさに三寒四温で季節は進んでいるようです。学校は1年間の総まとめの忙しい時期と思いますが、体調管理には十分お気を付けください。

さて、12月に行われた社会教育主事有資格者ステップアップ研修で、学校支援ボランティアの導入に関して、公民館との連携を挙げられた方が何名いらっしゃったので、今回は公民館についてまとめてみました。

さて、みなさんは那須地区に市町立の公民館(地区公民館)が何館あるか御存知ですか？正解は大田原市が11館、那須町が4館、那須塩原市が15館の合計30館です。那須地区内の中学校が23校ですので、1つの中学校区に1～2の公民館がある計算になります。意外と多いと思いませんか？

これらの公民館では様々な講座や学級、サークル活動が行われています。公民館が主催して行う講座(学級)もあれば、地域の住民が自主的にやっている活動もあります。公民館が行うものには、高齢者・女性の学級や、趣味・教養の講座等がありますが、公民館によって内容や形態は様々です。

と、ここまで書くと、学校支援ボランティアの導入と公民館は、余り関係がないと思われる

かもしれませんが、公民館はマンパワーやネットワークをたくさん持っています。那須塩原市立南小学校と隣接する南公民館の例を御紹介します。

南公民館では、毎年主催事業として陶芸教室を行っています。毎年、およそ20名の方々が年6回の教室に参加していますが、その教室の卒業生が、南小学校の5年生による「南小陶芸教室」の講師となって小学生の指導にあっています。この「南小陶芸教室」は、子どもたちに陶芸をとおして、もの作りの大切さや楽しさを学んでもらうのと同時に、陶芸教室卒業生が身に付けた技術の発表の場としても機能しているようです。

このように、公民館で行われている講座の関係者に、学校支援ボランティアとして活躍してもらうことも可能です。まずは、近くの地区公民館に電話をかけて、どんな講座をやっているかの確認から始めてみてはいかがでしょうか？何かしらのヒントが得られると思います。



南小陶芸教室の様子

社会の窓

ふれあい学習係
南館の南館

かわいい子には体験を！

昨年10月、大変興味深い調査報告書が、国立青少年教育振興機構から発表されました。それは、「子どもの体験活動の実態に関する調査研究」報告書です。

この調査研究は子どもの頃の体験(自然体験、動植物とのかかわり、友だちとの遊び、地域活動、家族行事、家事手伝い)と体験の力(自尊感情、共生感、意欲・関心、規範意識、人間関係能力、職業意識、文化的作法・教養)の関係を、成人と青少年5,000人を対象に調査したものです。

具体的な報告内容としては、「**子どもの頃の体験が豊富な大人ほど、やる気や生きがいをもっている人が多い**」「**小学校低学年までは友だちや動植**

物とのかかわり、小学校高学年から中学生までは**地域や家族とのかかわりが大切**」等の報告がされました。(報告書の全文はHPで公開中)

子ども時代の体験が、その後どう影響するかを、これほどの規模で調査したのは、今回が初めてです。この調査報告を基に作成したリーフレット「**かわいい子には体験を!**」を同封しますので、御一読ください。



テーマ大募集

来年度の「エール」で取り上げてほしいテーマ募集中です。右のQRコード(大谷の個人アドレス)へ、**お気軽に**お寄せください。



***** 次回のエールは来年度、発行予定です。 *****